

# 学校説明会公表用資料

## 令和5年4月開校

## IT未来高等学校 IT科

産業教育「情報に関する学科」

ドローンからの空撮

令和4年10月29日（土）実施  
於 県立友部高等学校体育館



# 説明項目

学校案内パンフにない情報を中心にお伝えします。  
詳細は学校HPの資料、Q & Aをご覧ください。

- **学校概要**
- **IT未来高校の教育内容**
- **県下随一のICT教育環境**
- **諸費等（概算）**

# 学校概要

スマートスクール（昼間2部制 定時制 単位制）

学科名 **I T科**（産業教育 情報に関する学科）

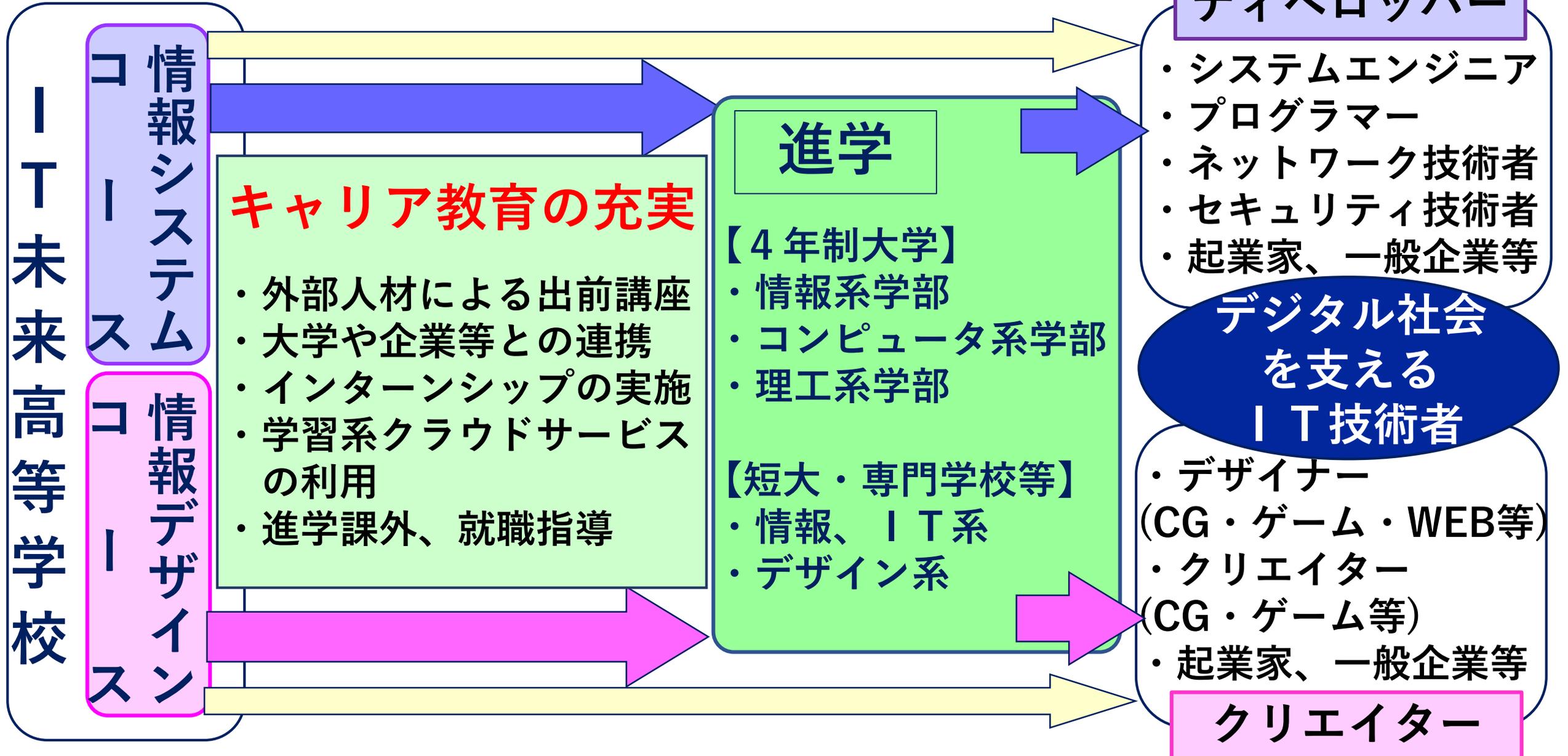
学 期 2学期制

募集定員 1学年 80名

（午前部1学級40名・午後部1学級40名）

- ・ 情報科がある公立高校は、**21校**（16都府県）のみ
- ・ 豊かな人間性と起業家精神を兼ね備えた、**次世代を担う I T 人財を育成**

# 卒業後の進路イメージ



# 日課（50分授業）・制服

令和5年度 令和6年度以降（予定）

時間帯	時限	午前部	午後部
8:35 ~ 8:45	S H R	◎	
8:45 ~ 9:35	1 時限	◎	
9:45 ~ 10:35	2 時限	◎	
10:45 ~ 11:35	3 時限	◎	◎
11:45 ~ 12:35	4 時限	◎	◎
12:35 ~ 12:50	清掃	◎	◎
12:50 ~ 13:35	昼休み		◎
13:35 ~ 14:25	5 時限		◎
14:35 ~ 15:25	6 時限		◎
15:25 ~ 15:35	S H R		◎

時間帯	時限	午前部	午後部
8:35 ~ 9:25	1 時限	◎	○
9:35 ~ 10:25	2 時限	◎	○
10:35 ~ 11:25	3 時限	◎	◎
11:35 ~ 12:25	4 時限	◎	◎
12:25 ~ 12:40	清掃	◎	◎
12:40 ~ 12:50	S H R	◎	◎
12:50 ~ 13:35	昼休み	○	◎
13:35 ~ 14:25	5 時限	○	◎
14:35 ~ 15:25	6 時限	○	◎

◎は必須、○は他部の時間帯の授業を受ける場合

- **空き時間にはコンピュータ室等を開放するので、ぜひ活用してください。**
- **制服は、制定しません。体育着、体育館シューズ、上履きは指定です。**

# 教育課程

- ・ 1年次の1月に（予定）、3年間または4年間での卒業を選択可能
- ・ 専門教科「情報」の科目を**全て開講**
- ・ 3年次（2年次）より、コース制を導入（人数制限なし（予定））

令和5年4月入学生徒用 IT未来高等学校 教育課程

情報システムコース

情報デザインコース

赤字：必履修科目

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	現代の国語		公共		数学Ⅰ			体育		保健	英語コミュニケーションⅠ			情報産業と社会		情報の表現と管理		ITセミナー	L H R	<b>空き時間にはコンピュータ室等を開放</b> ・学習系クラウドサービスの活用【英語4技能・進学対策】 ・資格試験対策講座【国家資格・情報処理技術者試験対策】 ・各種コンテストを目指し、自己のスキルUP【作品制作】										
2年次	言語文化		物理基礎		体育		保健	家庭基礎		数学Ⅱ			英語コミュニケーションⅡ	情報テクノロジー	情報セキュリティ		情報システムのプログラミング		L H R	歴史総合	数学A		ネットワークシステム	データベース	情報実習	コンテンツの制作と発信	メディアとサービス	情報実習	課題研究	
3年次	地理総合		科学と人間生活		体育			英語コミュニケーションⅡ		物理	数学Ⅱ	情報デザイン	ネットワークシステム	データベース	情報実習	L H R	数学B	数学C	数学Ⅲ		美術Ⅰ	課題研究								
4年次	歴史総合		数学B	数学A	数学C	数学Ⅲ		美術Ⅰ	課題研究	ネットワークシステム	データベース	情報実習	L H R	3年間で卒業する場合	※教育課程は変更になる場合がある。															

# 水戸南高等学校通信制課程の活用

- **IT未来高校の教育課程だけで3年間で卒業でき、  
大学進学にも対応可能**
- 定通併修制度を活用し、水戸南高校の通信制課程で学ぶことはできる
- IT未来高校の教育課程にない科目、  
選択科目の関係で履修できない科目を履修  
**「生物基礎」(理科)、 「論理・表現Ⅰ」(英語)**
- その他の科目については、現在検討中
- 2年次、3年次に活用

# 学校行事（予定）

- 文化祭は、毎年10月に実施
- 6月のクラスマッチと11月の歩く会は、隔年開催
- 校外学習は、12月に実施  
チームラボプラネッツ（豊洲）  
IT企業の職場見学
- 修学旅行は、3年次の5月に実施  
2泊3日（神戸・大阪）  
理化学研究所「富岳」  
USJなど

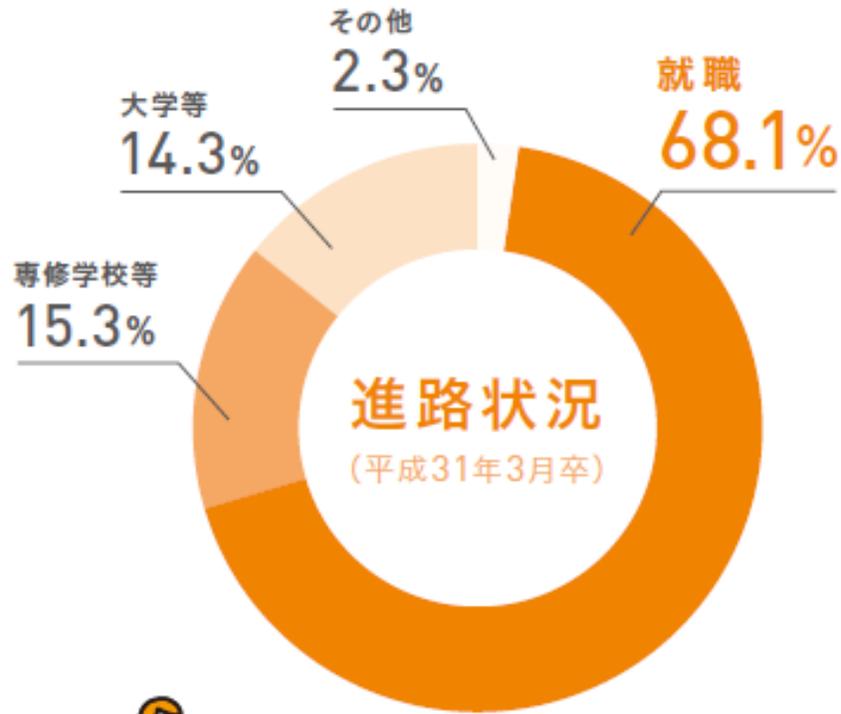


全日制の学校と同様の  
学校行事になります。

# Ⅰ T 未来高校の教育内容

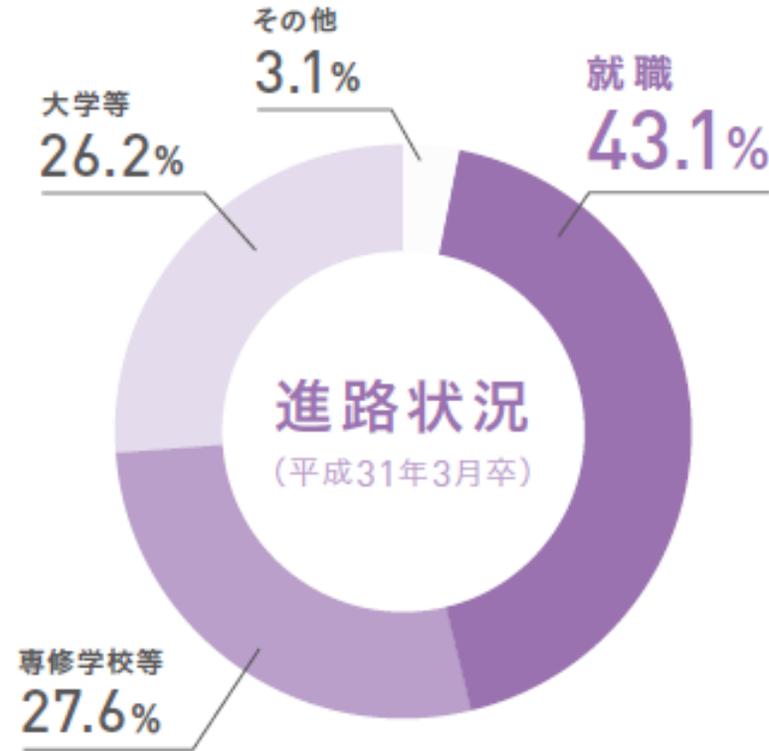
# 卒業後の進路の違い（全国平均）

## 工業科



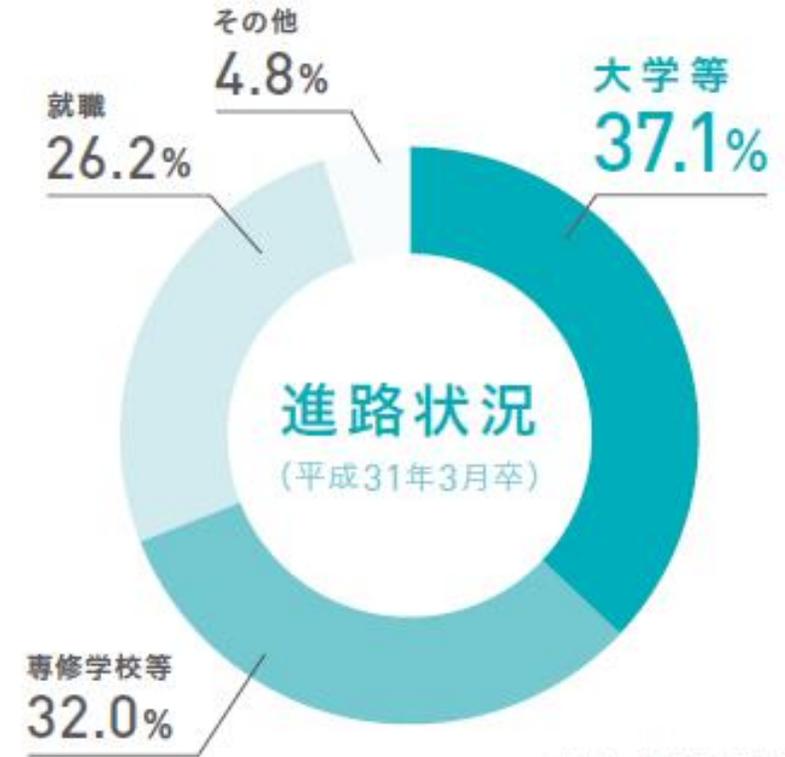
就職が7割弱

## 商業科



進学が5割強

## 情報科



進学が7割弱

# 大学入試・受験人口の減少がもたらすもの

- ・ 学校推薦型・総合型選抜(旧AO入試)で大学へ入学した割合は、2021年度に**50.4%**となり**5割を超える**。
- ・ 国公立大でも広がる学校推薦型・総合型選抜  
県内から進学者数の多い大学の募集比率(15~40%)

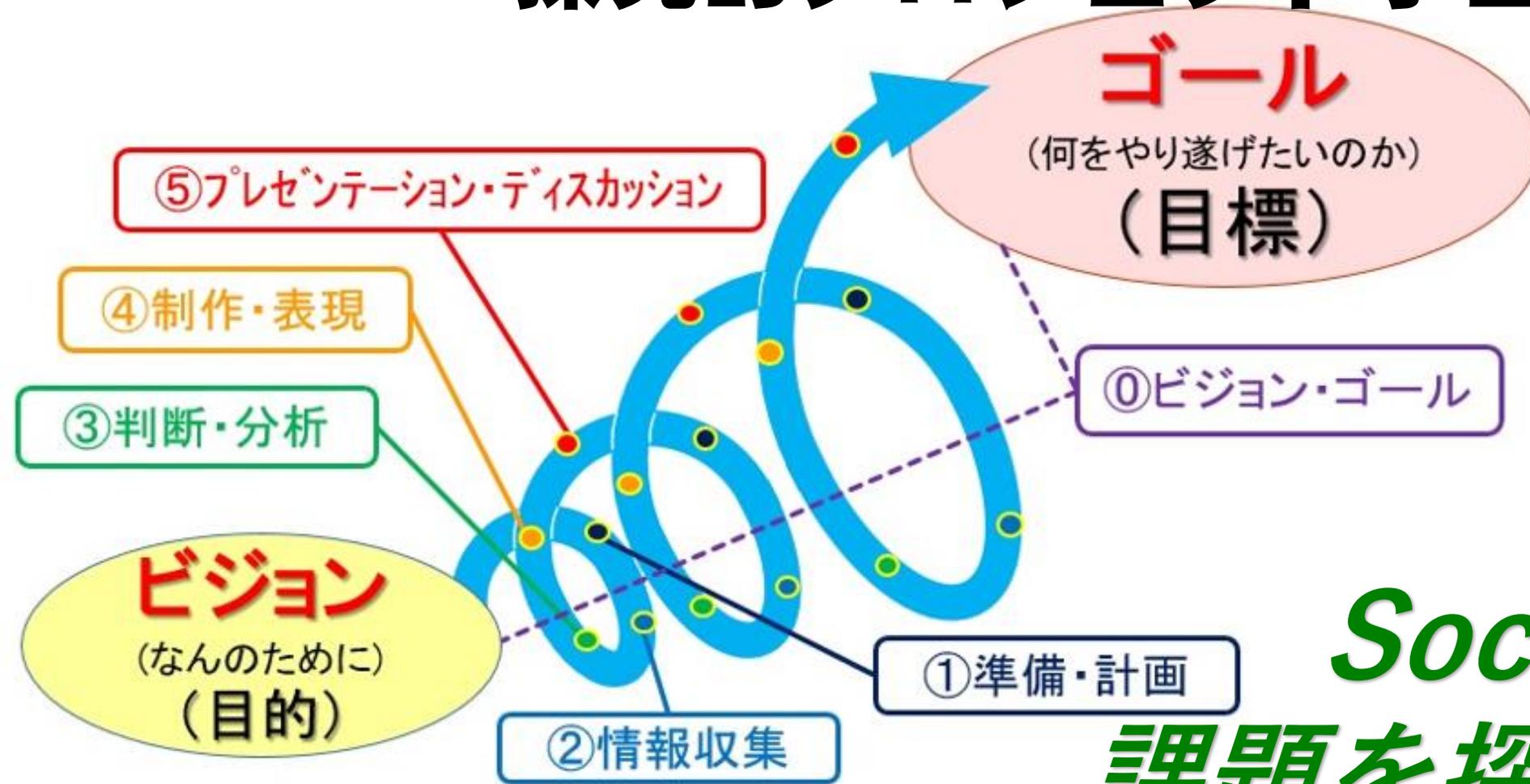
大学名	募集人員 一般	募集人員 推薦・総合	一般 比率	推薦・総合 比率
東北大	1,693	657	72.0%	28.0%
茨城県立医療大	102	68	60.0%	40.0%
筑波大	1,469	600	71.0%	29.0%
茨城大	1,313	232	85.0%	15.0%

# 大学入試における「探究」の評価例

- ・ 探究活動を評価し、「学ぶ意欲」を具体的な手法で評価する入試が増加している。

	大学例	概要
実績評価型	・ 大分大（経済） 「総合型選抜＜課題探求＞」	※出願要件として探究活動の経験が求められる ※個人面談で提出書類「課題探求型学習の成果について」を用いた発表の後、質疑応答が行われる
探究活動の成果やプロセスから得たものを評価する	・ 桜美林大 「探究入試Spiral」 ・ 工学院大 「探究成果活用型選抜」	※出願要件として探究活動の経験が求められる ※自身の探究活動をプレゼンテーションする
資質能力評価型	・ 島根大「へるん入試」	※「学びのタネ」（特定の領域・事象に対する強い好奇心と探究心）が重視される
探究型の資質や能力を評価する	・ 立命館アジア太平洋大 「世界を変える人材育成入試～ロジカル・フラワー・チャート入試～」	※自分なりの「問い」を立て、自分なりの「方法」で、自分なりの「答え（最適解）」を見つける力（探究型の資質や能力）が評価される

# 探究的プロジェクト学習



*Society5.0*の  
課題を探究します

自己のコンセプトを創出する思考力と  
プレゼンテーション能力を育成する教育を実践します。

# 探究的プロジェクト学習

## 授業（教育課程）

## 部活動・課外活動

卒業年次

課題研究

成果発表会

- ・ **各自でテーマを設定し、**  
研究してその成果を発表する

- ・ 課題研究の内容を  
外部機関等で発表

2,3年次

情報実習

成果発表会

- ・ 興味や関心に応じてテーマを絞る

- ・ 外部機関等で発表
- ・ コンテストに応募
- ・ 競技会に参加

1年次

ITセミナー

成果発表会

- ・ 外部講師によるさまざまな講義
- ・ **与えられたテーマ**について、  
研究してその成果を発表する

- ・ IT系の資格取得
- ・ 作品の制作
- ・ スキルの修得

# ITを駆使して「笠間の菊まつり」 に展示する菊を育てよう

笠間市の依頼で、7月～10月にかけて、  
苗から菊を育て、「笠間の菊まつり」で  
菊を展示（10月下旬～11月下旬）



## ・課題

- ①育てた菊の見頃が開催時期に間に合わない鉢がある。
- ②土日や夏休み中の水やりが大変である。

## ・ゴール

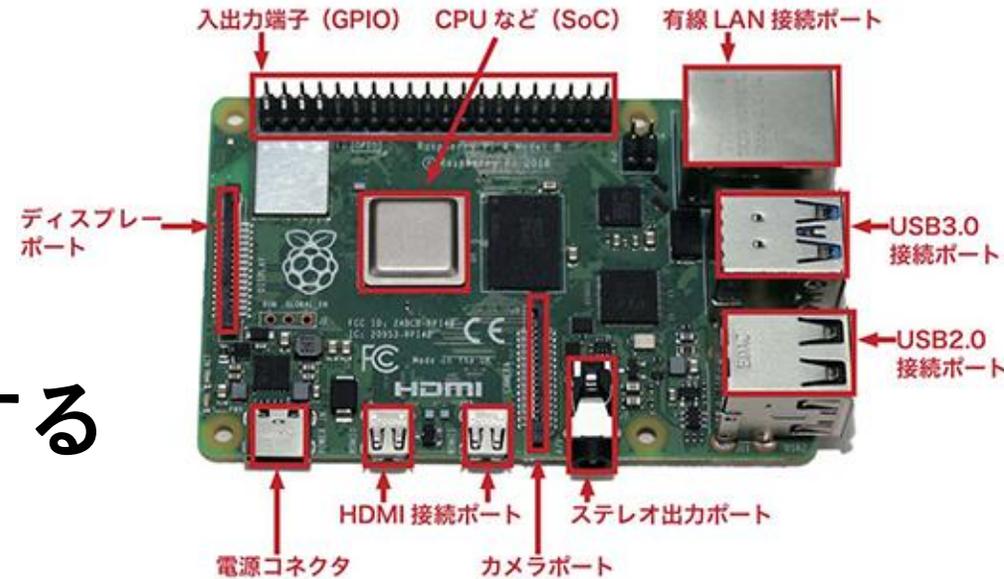
11月上旬に菊の花が見頃となるように栽培する。

## ・解決法

ITを駆使し、菊が育つ条件を考慮した栽培装置を制作

# 栽培装置（自動灌水装置）の制作

- ・ シングルボードコンピュータにより  
（ラズベリーパイ4など）  
機器やセンサを制御する
- ・ 水中ポンプを制御して菊の鉢に灌水する
- ・ 躯体は3Dプリンタで作成する
- ・ スマートフォンの画面上に、センサで  
読み取った値を表示させたり、  
ボタンをタップすることで、遠隔操作で  
灌水したりすることができる  
アプリを開発する



シングルボードコンピュータ  
（ラズベリーパイ4）

